

# くしまを振り返る in 2023

2023年、皆さんにとってどのような1年でしたか？

本市の1年の出来事を振り返ります。



11/1~3

## 11月 ブラジル・イビウーナ市長が24年ぶりに串間を訪問

本市の姉妹都市である、ブラジル連邦共和国サンパウロ州「イビウーナ市」の佐々木・ケンジ・パウロ市長が本市を訪問しました。2日は市役所で歓迎セレモニーが行われ、その後都井岬や旧吉松家住宅などを視察し本市の自然や歴史などに触れました。3日は串間市民秋まつりに参列し、パレードへの参加などを通して市民の皆さんとの交流を楽しみました。

10月

10/15

## 10月 4年ぶりの大蛇退治。市木柱松

市木地区伝統の火祭り「市木古式十五夜柱松」が、市木柱松実行委員会（地域連携組織「絆の里いちぎ」主催）のもと岩折神社前で4年ぶりに行われました。市木小学校児童による「子ども柱松」の後、ステージで伝統芸能や歌などの披露が行われました。日が暮れると高さ約15メートルの柱松を「えーいとー、とーんとー」の掛け声に合わせて男性らが建立。その後、勢子が投げたたいまつが夜空を舞い、ツト（大蛇の口を表したもの）に入ると花火が吹き上がり4年ぶりの大蛇退治に来場者は大いに盛り上がりました。



7月

7/14

## 7月 大自然の中でグランピング。TOIGLAM SOLASITA グランドオープン

国の天然記念物である「岬馬」が息絶する観光地「都井岬」に、グランピング施設「TOIGLAM SOLASITA（トイグランソラシタ）」がグランドオープンし、15日には記念イベントが開催されました。同敷地内には水あそび広場やトランポリンが設置され、火まつり会場ではマルシェやキッチンカーなどが並び大人も子どもも楽しんでいました。



4月

## 4月 より快適に！串間駅がリニューアル

1962年（昭和37年）に開業した本市の玄関口である串間駅が3月末にリニューアルしました。このリニューアルにより待合室や駐輪場が整備され、より快適に利用できるようになりました。リニューアルを記念して4月11日の早朝、市外へ通勤・通学する利用者を見送る出発式を実施。JR日南線イメージキャラクター「ニッチー」や市総政政策課職員が利用者にJRグッズなどを手渡し、発車時にはニッチーがかわいく手を振りお見送りしました。



5月

## 5月 国スポ準備委員会設立



第81回国民スポーツ大会が2027年、宮崎県で48年ぶりに開催されます。本市では、正式競技は「弓道」「自転車ロードレース」、デモンストレーションスポーツは「少年少女レスリング」「ジュニア・サッカー」が開催予定です。開催に向けて、第81回国民スポーツ大会串間市準備委員会の設立総会と第1回総会が道の駅くしま市民交流施設で行われました。

8月

## 8月 4年ぶりの開催。都井岬火まつり

本市の3大イベントの1つである「都井岬火まつり」が4年ぶりに開催されました。ステージイベントには園児や生徒らの演奏や、くしまPR大使である井手綾香さんのスペシャルライブが行われました。柱松が始まると、「トントコトッテ、エイトクボウ（とうとう打ち取った、衛徳坊）」の掛け声が響く中、約30メートル先のツト（大蛇の口を表したもの）を目指し勢子が勢いよく投げたたいまつが次々と舞い上がりました。見事命中すると花火が上がり会場は拍手と歓声で溢れました。



## 11/3 4年ぶりにミス串間が復活！串間市民秋まつり

本市の3大イベントの1つである「第57回串間市民秋まつり」が開催されました。パレードでは市内の園児や児童、団体がダンスや演奏、伝統芸能などを披露しました。また、4年ぶりにミス串間（旧ミス六花）が復活。着物に身を包んだ艶やかな3名がパレードを華やかに彩りました。その他にもステージイベントや産業祭、串間市美術展、保育・園児作品展、児童・生徒作品展なども行われ、串間の秋の風物詩は多くの来場者でにぎわいました。



## 11/11 福島高校創立100周年を祝う

福島高等学校創立100周年の記念式典が市文化会館で行われました。生徒、卒業生ら約370人が出席。式典では、吉田重樹校長が「次の100年に向けて新たな一歩を踏み出し、高校のシンボルである校庭のケヤキのように、串間の大地に強く根をはった大きな人材を育成することを誓う」と式辞を述べました。その後生徒会長の2年生小城亜羽瑠さんが「校訓である『勉強、忍耐、明朗』の精神を新たに胸に刻み、日々自分の夢に向かって挑戦し続ける」と誓いました。その他、卒業生で千葉ロッテマリーンズなどで監督を務めた西村徳文さんによる記念講演なども行われました。

6月

## 6月 道の駅くしま 来駅者100万人突破！

道の駅くしまの来駅者が100万人を突破し、同駅で記念イベントが行われました。2021年4月のプレオープンから2年2カ月での達成。イベントでは、100万人目の来駅者に市長らがブリや甘藷などの地場産品、同駅オリジナル商品の詰め合わせセットを贈りました。8月19日には、県内の道の駅では初の「オートバイ神社」が設置され、さらに注目を集めています。



串間市議会議長 福田 成仁

串間市は、今年11月に市制施行70周年を迎えますが、「豊かな自然と暮らしみんなどを創り育てる多様性と持続性のまちくしま」を創り取り組んでまいり所存でありますので、市民の皆さまの温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。お慶びに、本年が市民の皆さまにとって幸せ多飛躍の年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。



串間市長 島田 俊光

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へと移行されたことにより、人流・物流の活性化もみられ、さまざまなイベントなども再開され、笑顔が溢れ、市にも活気が戻ってまいりました。ただ、不安定な世界情勢の影響や円安により、物価の高騰など、市民生活に負担を強いられる厳しい状況もございました。このような状況ではありますが、新年を迎え新たな気持ちで、明るい1年となるよう、健全な市政運営に全力で取り組んでまいり所存であります。7月には、都井岬にグランピング施設「TOIGLAM SOLASITA」がグランドオープンし、好評により予想を上回るペースでご利用いただいております。6月に来駅者100万人を突破した本市の核となる「道の駅くしま」をはじめ、魅力ある観光施設が整っておりますので、豊かな資源を最大限活用し、交流人口の増加を図り、関係人口の創出へとつなげていきます。そして、本年11月には、記念すべき本市の市制施行70周年を迎えます。各種施設とも連携し、さまざまなイベントを通して、皆さまと一緒に串間市の70周年を盛り上げてまいります。また、依然として懸念される南海トラフ巨大地震や近年多発している豪雨災害などの大規模災害から市民の皆さまの生命・財産を守る「事前防災まちづくりの推進」や串間市の豊かな自然を生かし、健康に長生きできる「市民が100年健康でいきいき暮らせるまちの推進」など、豊かな自然と共存し、持続可能なまち「くしま」の実現を目指してまいりますので、これからも皆さまのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。結びに、本年が皆さまにとって飛躍の年となることをご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

### 明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、晴れやかな新春を穏やかに迎えること心からお待ちしております。また、日頃より市議会へのご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、定数が13名となった市議会議員の改選で、新体制のもと議長に選任され、議長として果たすべき責務の重さに身の引き締まる思いを認識しております。これまでの経験を基に、市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指し、議会運営に努めてまいり所存でありますとともに、新春を迎えて、串間市のさらなる発展のために、引き続き努力してまいりたいと決意を新たにしております。

昨年を振り返りますと、世界的な平和への不安、国内では、歴史的な円安、物価高騰、それに伴う値上げラッシュが私たちの生活を直撃し、暗いニュースが続く1年であったように感じておりますが、一方、日本のスポーツ選手が世界的に活躍した1年でもあり、今後に向けて希望の持てる明るい出来事もありました。

このような社会情勢の中で、議会は二元代表制の下で、市長や行政委員会との立場の違いを踏まえ、常に緊張感のある関係を保ちながら、市民の皆さまの福祉の向上、市政の発展に寄与していかなければなりません。開かれた議会運営はもちろんなこと、さらなる機能強化を図ることが強く求められており、議会の果たすべき役割はさらに重要となっております。議会の基本条例を制定し、市民の皆さまに信頼され、役立つ議会を目指してまいります。

串間市は、今年11月に市制施行70周年を迎えますが、「豊かな自然と暮らしみんなどを創り育てる多様性と持続性のまちくしま」を創り取り組んでまいり所存でありますので、市民の皆さまの温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。お慶びに、本年が市民の皆さまにとって幸せ多飛躍の年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。